

全国でも珍しい歴史的治水施設「畳堤」 (水郷の町延岡の防災シンボル)

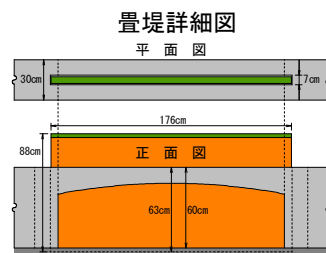
延岡市街地の五ヶ瀬川堤防上には、歴史的治水施設「畳堤」が総延長約980m現存しています。

- ・見学日：平日 10:00～と13:30～の2回
- ・見学場所：宮崎県延岡市北町・船倉町・祇園町・中央通り・紺屋町



○「畳堤」とは

「畳堤」は堤防を土台に構築された高欄風の堤で、畳厚み分の隙間が空けてあります。豪雨時、河川が増水し、町が浸水する危険が予知されると、この隙間に畳をはめて、越水を防いだと伝えられており、平成27年度に土木学会選奨土木遺産に選出されています。



竣工当時の写真



○いつ頃造られたのか

現在では「畳堤」に関する文献は見あたらず、一般から提供のあった「畳堤」堤防の竣工式の写真や当時の新聞記事などから大正末期から昭和初期であることがわかりました。

全国の3つの河川に「畳堤」が現存していますが、五ヶ瀬川の「畳堤」が最も古いと推察されています。

○「畳堤」の今

「畳堤」は歴史的背景や景観など、地域の生活に溶け込んだものとなっており、これからも行政と地域が一体となって防災シンボルとしての「畳堤」を昔に近い姿で保存する活動を行っていきます。



除草作業の様子



ライトアップされた畳堤

申し込み方法

1)申し込み先：

住所：宮崎県延岡市大貫町1丁目2889 国土交通省 延岡河川国道事務所 調査第一課
 電話：0982-31-1155(代表)
 FAX：0982-33-6907
 E-mail：qsr-nobeoka@mlit.go.jp

2)申し込み方法：

①住所、②氏名、③連絡先電話番号、④希望見学日、⑤見学者人数(大人、子供)を記入のうえ、FAX、E-mail のいずれかにより、1週間前までにお申し込み下さい。

3)その他

お申し込みにあたりましては、いくつか留意点がありますので、まずはお電話でお問い合わせ下さい。